

日本と他国の サッカーリーグの違い

演習 I

山本ゼミ Aチーム

本田剣心 前田翔渉 原一世 福田隼人

目次

- 日本のサッカースタジアム収容人数ランキング
- イングランドのサッカースタジアム収容人数ランキング
- ドイツのサッカースタジアム収容人数ランキング
- 海外と日本のチケットの値段の違い
- Jリーグと欧州との芝の違い
- リーグごとの平均年棒
- リーグごとの優勝賞金
- 5大リーグのスタジアムごとの建設費ランキング
- 5大リーグのスポンサーシップ契約ランキング
- リーグの歴史
- 結論

《目的》

日本のサッカーリーグよりも海外のサッカーリーグの方がレベルが高く、どのようにしたら日本のサッカーリーグのレベルが高くなるのかが気になったから

海外のサッカーリーグの試合をよく見るので日本と海外の施設やお金の動き方の違いはどのくらいあるのかを知りたかった。

日本のサッカースタジアムの 収容人数 ランキングベスト3

- J1** 1位日産スタジアム (横浜Fマリノス) 72,327人
2位国立競技場 67,750人
3位埼玉スタジアム2002 (浦和レッズ) 62,010人
- J2** 1位レゾナックドーム大分 (大分トリニータ) 31,997人
2位えがお健康スタジアム (ロアッソ熊本) 30,275人
3位カンセキスタジアムとちぎ (栃木SC) 24,670人
- J3** 1位東大阪市花園ラグビー場 (FC大阪) 26,443人
2位Pikaraスタジアム (カタマーレ讃岐) 22,338人
3位サンフロアルウィン (松本山雅FC) 20,336人

イングランドのサッカースタジアムの 収容人数 ランキングベスト3

1位 ウェンブリー・スタジアム

90,000人

2位 オールド・トラッフォード

74,310人

3位 トッテナム・ホットスパー・スタジアム

62,850人



ドイツのサッカースタジアム 収容人数 ランキングベスト3

1位 シグナル・イドゥナ・パルク
81,365人

2位 アリアンツ・アリーナ
75,000人

3位 メルセデス・ベンツ・アリーナ
60,449人



海外と日本のチケットの値段の違い

【日本】

ヤマハスタジアム

7700円

SS席など良い席で1万円前後

【イングランドリーグ】

アーセナルのチケット

約13万円

プレミア最高値シーズン

約32万7000円

海外と日本のチケットの値段の違い

【ブンデスリーガ】

**バイエルンのチケット
約4万円～10万円**

【ラリーガ】

**レアルマドリードのチケット
約6万円～14万円**

Jリーグと欧州との芝の違い

Jリーグは、基本天然芝

海外だと国ごとに変わっている

寒冷地域（イタリア）…人工芝ピッチ

寒冷地域以外は…ハイブリットターフ

天然芝と人工芝のミックス

イングリッシュ・プレミアリーグ…人工芝はNG

リーグごとの平均年俸

Ｊリーグ	3 1 3 8 万円	(日本)
プレミアリーグ	4 億 1 5 0 0 万円	(イングランド)
ブンデスリーガ	2 億 6 6 0 0 万円	(ドイツ)
ラリーガ	2 億 2 1 0 0 万円	(スペイン)
リーグアン	1 億 8 0 0 0 万円	(フランス)
セリエ A	2 億 4 0 0 0 万円	(イタリア)

リーグごとの優勝賞金

Jリーグ	3億円
プレミアリーグ	118億3700万円
ブンデスリーガ	168億7200万円
ラリーガ	104億6900万円



5大リーグの スタジアムごとの建築費ランキング

1位トッテナム・ホットスパースタジアム 約1.7兆円

2位パルク・オリンピック・リヨン 約773億円

3位エミレーツ・スタジアム 約736億円

4位アリアンツ・アリーナ 約548億円

★5位スタッド・ピエール＝モーロワ 約515億円



5大リーグスポンサーシップ 契約ランキング

- 1位リアルマドリード Emirates 約635億円
- 2位トッテナム AIA 約615億円
- 3位マンチェスターユナイテッド Temviewer 約500億円
- 4位バルセロナ 楽天 約498億円
- 5位バイエルンミュンヘン Deutsche Telecom 約434億円
- 6位アーセナル Emirates 約430億円
- 7位リヴァプール Standard Chartered 約339億円
- 8位パリサンジェルマン Accor 約262億円

創設

リーグの歴史

Jリーグ 1991年11月1日

フレミアムリーグ 1992年

フンテスリーグ 1963年

ディヴィジョン・アン 1932年

→リーグ・アン (2002-2003)

ラリーグ 1929年

セリエA 1898年

結論

日本のリーグよりも海外リーグの方が全体的に規模が大きく、日本のJリーグもスタジアムの収容人数を拡大できるようにマネジメントしたり選手の年俵を上げられるように取り組むことが大事だということが分かった。

日本のスタジアム収容人数に比べて海外の方が収容人数が多く、リーグでの優勝賞金が日本が3億円に対してブンデスリーガなどは日本円で100億を超えていることから日本に比べて海外の方が力を入れていることが分かる。

日本のサッカーの歴史と比べ海外のリーグは歴史が長いことが分かった。またスポンサーはラリーガやプレミアリーグのクラブはより多くのお金を提供されていることが分かった。

引用・参考文献

- 4 枚目 <https://ono9n.com/>
- 5 枚目 <https://ja.m.Wikipedia.org/wiki/>
- 6 枚目 <https://www.transfermarkt.jp/>
- 7 枚目 <https://footballatuk.com/archives/2581>
<https://www.jubilo-iwata.co.jp/ticket/charge>
- 8 枚目 <https://www.jubilo-iwata.co.jp/ticket/charge>
- 9 枚目 <https://www.ntssports.co.jp/library/knowledge-sportsturf>
- 1 0 枚目 <https://www.soccer-king.jp/news/world/20141118/251456.html/amp>
https://atelete-live.com/category_taiikukai/jeaguer-invome/
- 1 1 枚目 <https://sportingnews.com>
<https://i-sporsnavi.jp>
<https://www.all-stars.jp>
<https://hiroki-Suzuki.com>
- 1 2 枚目 <https://www.all-stars.jp/news/the-expansive-stadium-top20/>
- 1 3 枚目 <https://www.all-stars.jp/news/sponsorship-top10/>
- 1 4 枚目 <https://www.gic.or.jp/cirblog/2023/12/-le-foot-au-royaume-uni-the-premier-league->